



御嶽山噴火災害から学ぶ研修会

御嶽山噴火災害は、経験範囲を超える大惨事となりました。特殊な災害事例として、多様な動きが求められる中、看護職はどのような災害支援活動を行ったのでしょうか？

長野県看護協会として、今回の災害対応について情報を共有するとともに今後の災害看護へ役立てられるよう研修会を開催します。大勢のご参加をお待ちしております。



期 日：平成 27 年 1 月 24 日 (土) 10 : 00 ~ 15 : 30

会 場：長野県看護協会会館

内 容：

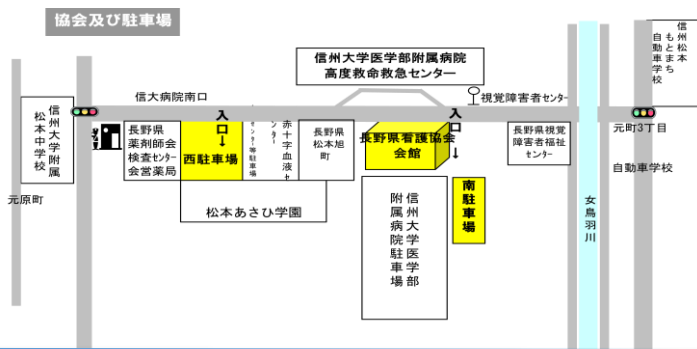
○午前 シンポジウム

座 長	(公社)長野県看護協会	会 長	三輪百合子
シンポジスト	災害拠点病院の活動	県立木曽病院	重盛るり子 氏
	DMA T の活動	相澤病院	金子 秀夫 氏
	保健所保健師の活動	木曽保健福祉事務所	織田真理子 氏
	日赤看護師の活動	安曇野赤十字病院	宮田みゆき 氏
	被災者家族への支援と DPAT について		
	長野県精神保健福祉センター所長	小泉 典章 氏	

○午後 講演 災害支援活動での看護職の役割

公益社団法人日本看護協会 看護開発部 看護業務課長
久保 祐子 氏

参加費無料



問合せ先 (公社)長野県看護協会

〒390-0802 松本市旭 2-11-34

電話 0263-35-0421

Fax 0263-34-0311